



中の外国語レッスン

新型コロナウイルス感染拡大防止により、まだまだ自宅で過ごす機会が多いかと思います。

そこで、自宅にいても外国語を学習するうえでのポイントなどを全5回(隔月予定)でご紹介します。

第2回は、幼児・小学生を対象にした英語講座の講師「野村 朋子」先生をお迎えしました。



◎講師プロフィール

講師：野村 朋子先生
(養老町在住)

担当講座：幼児の英語・
小学生の英語

Q. 英語を学ぶ際のポイントは？

英語を学ぶ際、日本語とは異なるリズムや発音、イントネーションに耳や口が慣れることが大切なので、歌やDVDなどで楽しく英語の音声に触れてほしいと思います。

Q. 小・中学生になったら、どういう勉強をしたらいい？

習った英語の言い回しを、声に出して何回も言ってみましょう。英語は使うことが一番です。ラジオなどの英語の講座も利用してみるといいですよ。

Q. 先生が「英語を勉強してよかったな」と思うのは？

やはり外国の人と親しくなれた時ですね。その国の知らないことを教えてもらったり、逆に日本のことを知ってもらえたりするとうれしいです。

Q. 先生が外国人との交流の際(または外国に行ったとき)のエピソードは？

中学生の交換留学の引率でアメリカに行ったときのことです。ホテルでは、生徒たちは上級生(中3)と下級生(中1)の二人で一部屋でした。そのとき、その部屋のドアチェーンが壊れてしまい、中3の子がフロントに電話をして、一生懸命英語で状況を説明しましたが、フロントには上手く伝わりませんでした。その時、英語を学び始めたばかりの中1の子が受話器に向かって叫びました。

「ドアチェーン、ブッチン！」

すぐホテルの人が駆けつけ、直してくれました。英語で大切なのは正しい文法や発音ではなく、伝えたいという熱意と度胸だということを私は学びました。

Q. コロナが終息したら行ってみたい国はどこ？

行ったことがない国がたくさんあるので、行ってみたい国はいろいろありますが、カナダの大自然の中でキャンプをしてみたいです。

◎次回は11月号に掲載予定しております。

問 生涯学習課 ☎32-5086